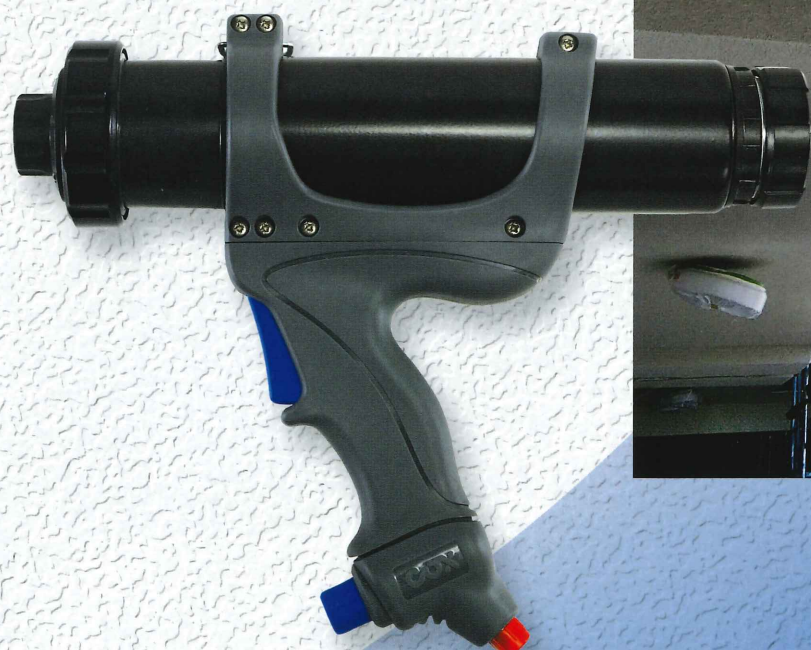


JFK工法

カートリッジ単位で
玉吹き&リシンの部分補修ができる



JFK工法

カートリッジ単位で
補修吹きが出来る新工法！

サッシ、給湯器廻りの吹き戻しや、軒天の補修に

部分補修に
最適！！

飛散が
少ない！

再現性が
高い！

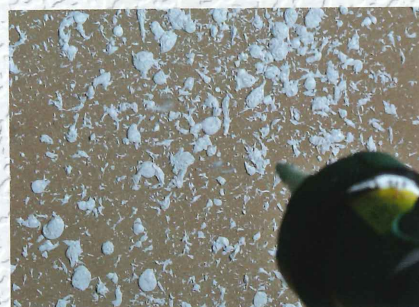
材料ロスが
少ない！

ジェットフローガン3



イギリスCOX社製
スプレイアブルシリーズ

COX
The original



- ① お手持ちのコンプレッサー（1～3馬力）に、ジェットフローガン3をつなぐだけで、大/中/小模様の玉吹きとリシン補修吹きが出来ます。
- ② 安定した玉吹き形状が持続します。
- ③ 飛散の少ないリシンの吹き戻しが出来ます。
- ④ ノズルは洗浄が簡単で再利用できます。
- ⑤ 内容物がカートリッジ入りなので部分補修に最適！ さらにネタ場が汚れる心配はありません。
- ⑥ ジェットフローガン3はエアー式コーキングガンとしても使用できます。

微弾性フィラーエポCT



荷姿 320ml カートリッジ 10本/ケース
施工面積 1本/1m²

JFKリシン



荷姿 300ml カートリッジ 5本/ケース
施工面積 1本/0.6m²

微弾性フィラーエポCT 玉吹き



JFKリシン



ジェットフローガン3 基本セット及び各部名称



オプション (別売)



商品名	梱包数	備考
アウターノズル	10本/袋	微弾性フィラー・JFKリシン共通
インナーノズル	10本/袋	微弾性フィラー用

微弾性フィラーエポCT



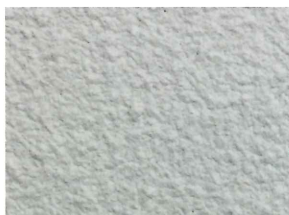
模様の調整方法

カット位置で模様を調整する方法

先端ダイヤルは90度回転させた位置にセットしてください。
インナーノズルのカット位置で模様が変わります。

ゆず肌模様

カットなし

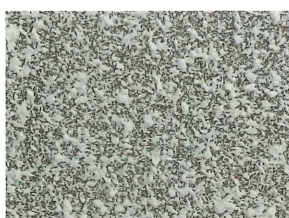


一段目
二段目
三段目



小模様

一段目でカット



中模様

二段目でカット



大模様

三段目でカット



ダイヤルで模様を調整する方法

ダイヤルで模様を調整する場合、インナーノズルは二段目でカットします。
ダイヤルの位置で模様の大さを調整します。

二段目



小模様のダイヤル位置



中模様のダイヤル位置

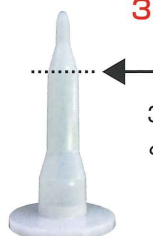


大模様のダイヤル位置



使用上の注意

3段目より下でカット不可



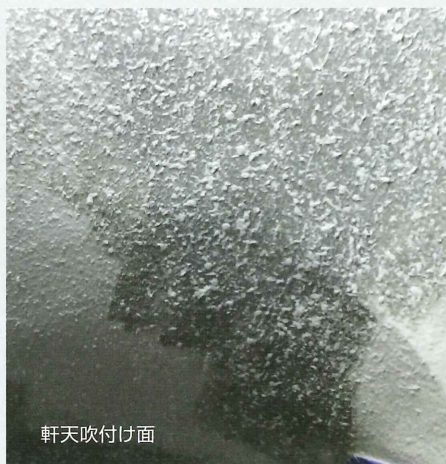
3段目より下でカットすると逆流の恐れがあります。



吹き付け途中に先端ダイヤルを1本線マークに戻すと逆流の恐れがあります。
万一、逆流した場合はノズルを取り外し水で洗ってください。再利用できます。



軒天吹付け



軒天吹付け面



軒天吹付け塗装

使用方法



1 防湿膜を破り、各模様にセッティングしたインナーノズルを装着する



2 プランジャーを指で押すことで、滑りよくする



3 カートリッジをガンに装填



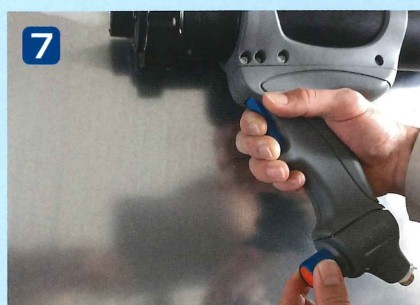
4 ジェットフローガンの先端キャップをきつく締める



5 アウターノズルをねじ込み式で装着



6 180度回転する先端ダイヤルを約80～90度回転させる



7 トリガーを目一杯握る



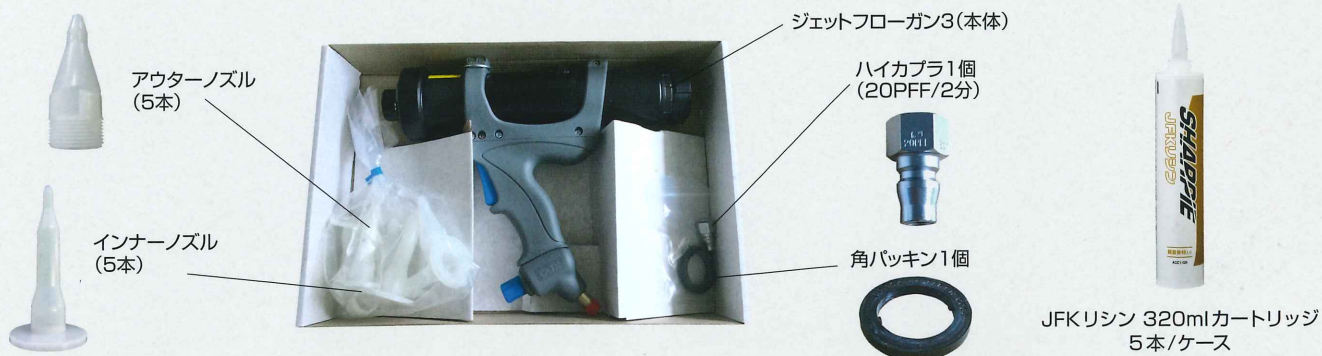
8 レギュレーターをゆっくり(5mm間隔)で十方向へ徐々に上げていく



9 玉が飛び出すと、一旦トリガーの握りを止め、再度トリガーを半分程握りながら吹付ける

⚠ コンプレッサーの圧は、0.3～0.4MPaにセットしてください。

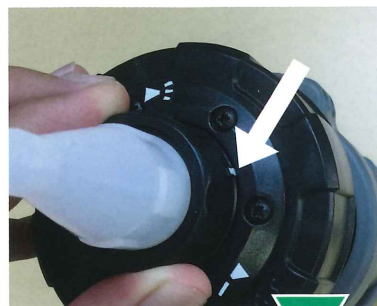
JFKリシン



インナーノズル



使用上の注意(うまく吹けない時)

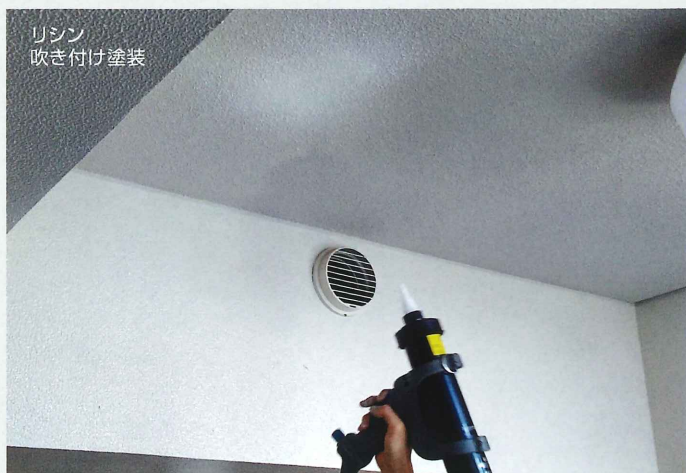


使用上の注意

基本的にリシンの場合はカットしません。



吹き付け途中で先端ダイヤルを1本線マークに戻すと逆流の恐れがあります。万一、逆流した場合はノズルを取り外し水で洗ってください。再利用できます。



使用方法



インナーノズルの装着



ブランジャーを指で押すことで、滑りよくする



カートリッジをガンに装填



ジェットフローガンの先端キャップをきつく締める



アウターノズルをねじ込み式で装着



180度回転する先端ダイヤルを3本線マークから1ネジ目まで回転させる



トリガーを目一杯握る



レギュレーターをゆっくり(5mm間隔)
+方向へ徐々に上げていく



リシン仕上がり



コンプレッサーの圧は、壁面の場合は0.5MPa、上裏の場合は0.6MPaにセットしてください。

JFK工法のQ&A

Q 微弾性フィラーが玉形状になりません。どうしたら良いですか。

A 玉吹きでカットするのはインナーノズルのみです。アウターノズルをカットしていないかをご確認ください。

A ジェットフローガンのキャップ内部に硬化物があると、サイドエアが遮断され玉状になりません。濡れたウェスや細い棒状のものを使用し、内容物を除去してください。

Q トリガーの握りを止めても内容物が出てきます。どうしてですか。

A カートリッジ内部にエアが混入しています。前ページ②のプランジャーを押す作業を忘れた場合や、突発的なエアがかかると、カートリッジ内部にエアが混入し、内容物垂れが生じます。

トリガーやレギュレーターからカートリッジの底部に急速なエアがかからないように、レギュレーターを目一杯まで戻し、－(マイナス)のゼロ位置にセットし、トリガーを握った状態から徐々にレギュレーターを＋方向に5mm間隔で高めてください。

Q リシンを天井に向けと吹くと内容物の吐出が安定しません。

A 天井に向けて吹く場合は、外壁面と比べメインエアを強くする必要があります。先端ダイヤルを3本線目一杯まで回転させると、メインエア量が足らず内容物の吐出が安定しない場合があります。

メインエアを強くするために、先端ダイヤルを90度回転させた位置(1本線と3本線表示の中間)から吹き始めて、様子を見ながら徐々に3本線方向に回転させてください。

Q 玉吹きをしている途中から玉形状が小さくなります。どうしてですか。

A カートリッジ底部を押すエア量を補充する必要があります。吹き始めてから一定の玉の大きさを維持するために、0.5m程吹いた辺りからレギュレーターのエア量を追加するか、先端ダイヤルを1本線表示に向けて5mm程度回転させてください。

シーリング材の施工方法



1 シーリング材にインナーノズルをセット



2 ガンのキャップをきつく締める



3 先端ダイヤルを1本線マークにセットする



4 トリガーを目一杯握る



5 レギュレーターをゆっくり(5mm 施工間隔)で＋方向へ徐々に上げていく



6

！コンプレッサーの圧は、0.4MPaまで上げてください。

●商品に関するご用命で相談は……



シャープ化学工業株式会社
SHARP CHEMICAL IND. CO., LTD.

■本社・工場

〒592-8352 大阪府堺市西区築港浜寺西町13-12
TEL.072-268-0322 FAX.072-268-3119

0120-34-0321

<http://www.sharpchem.co.jp/>
info@sharpchem.co.jp

■高砂事業所

TEL.072-268-0321 FAX.072-268-0326

■グローバルセンター

TEL.072-268-0323 FAX.072-269-2810

■東京営業所

TEL.03-3649-8103 FAX.03-3646-6011

■札幌出張所

TEL.011-598-6814 FAX.011-598-6824